

新年のごあいさつ

謹賀



みよし市長

おやま たすく
小山 祐

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

このたび昨年12月8日より第3代みよし市長の任を担わせていただくことになりました。これから皆さまとともに希望の持てるみよしの将来を作り上げるため力を尽くしてまいります。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、私は本市がこれから直面する課題に向き合い、乗り越えていくために7つの柱、50項目のマニフェストを掲げました。

具体的には、新型コロナウイルス感染症によって深刻な影響を受けた地元企業の事業活動への支援や市民生活の回復を喫緊の課題として取り組むとともに、コロナの収束いかに関わらず、近い将来必ず直面するカーボンニュートラルや高齢社会、デジタル化など社会構造の大きな変化に対応できるまちづくりを進めたいと考えています。そして私は、目指すべき市の将来像を「人が輝き、挑戦し続けるまちづくり」という言葉に込めました。これから本市が直面する課題を乗り越えていくためには、挑戦が必要であります。一方でその過程においては失敗することもあるかもしれません。しかし、失敗を恐れ挑戦しないのではなく、失敗してもそれを次につなげ、何度でも立ち上がっていけるまちを目指していかなければなりません。まちづくりは、行政だけが担うものではありません。市民の皆さま一人一人が担い、共に作り上げていくものです。制度・政策は、行政だけが作るものではありません。そこに暮らす皆さまの声と思いが政策を作り上げていきます。将来への不安を希望へと作り変えていくため、私は皆さまと共にこのみよしの将来を切り拓く一步を踏み出したいと思えます。みよしの未来のために、そして私たちの世代だけでなく、皆さまの子や孫の世代のために、そしてこれからも続くみよしをふるさととする世代のために、皆さまの力をお貸しください。

今年一年の皆さまのご多幸とご健康を心からご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

新年



明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、清々しい初春を迎えられていること、心からお喜び申し上げます。

日ごろ市議会活動に対しましてご理解ご協力を賜り、議会を代表し厚くお礼申し上げます。

昨年12月、任期満了に伴い小野田市長から小山市長へと行政のかじ取り役が引き継がれました。小野田前市長は、常に市の発展、市民の幸せを願い、誰もが「ずっと住みたい」と思えるまちづくりに情熱をもって取り組まれ、2期8年にわたり市政の進展に多大な功績を残されました。小山新市長には「人が輝き、挑戦し続けるまちづくり」を目指し、掲げられた政策の実現に向けて精力的かつ堅実な市政運営が推し進められるものと期待いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種が進み、徐々にウィズコロナ、アフターコロナの取り組みが始まっています。新たな変異株の発生など、予断を許さない状況ではありますが、皆さまの生活に関わる施策が積極的かつ計画的に実施されるよう、本年もしっかり取り組んでまいります。

市議会においては、昨年度に引き続き、コロナ禍により行政調査や議会報告会の中止を余儀なくされ、皆さまと直接意見を交換させていただく場を持つことができませんでした。そのような中、皆さまに議会の活動をお伝えする方法を模索した結果、動画配信という新たな試みを取り入れ、市議会ホームページに掲載しています。議会広報「きずな」と併せて、ぜひご覧ください。二元代表制の一翼を担う市議会として、今後も市民目線で市政を厳しく監視し、みよし市が一層住みよいまちとなるよう、皆さまの声を市政に反映させるべく議会活動に取り組んでまいります。

結びに、迎えた新年が皆さまにとって素晴らしいものとなりますようご祈念申し上げますとともに、「ふるさとみよし」のさらなる発展に全力を注いでまいりますことをお誓い申し上げ、年頭のあいさつといたします。



みよし市議会議長
みずの りゅういち
水野 隆市
